

---

# 空想

黒猫

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

空想

### 【Nコード】

N3786S

### 【作者名】

黒猫

### 【あらすじ】

きつと夢の中にだって、自由なんてないんだ

『  
〜  
〜  
…  
』

高く、澄んだ音色

何処かで聴いたカナリアの歌声に似ている

空を飛ぶことを願う詩<sup>ウタ</sup>

ねえ、君は何を想っているの？

『空想』

『君がこのメロディーを好きだと言ったから』

僕が歌を頼むと必ずこの曲を歌う  
その理由を尋ねたら顔を背けながらそう答えたあのコの耳は、朱い

気づかない振りをして紅茶のおかわりをそつと注ぐと、水面に僕の顔が映っていた

空すら紅い世界を眺めていると『早く』と抑えたアルトが落ちてくる

赤い瞳の蛙を抱えた女の子へ手渡すとあつと言つ間に中身は全て消えてしまった

一息ついて長いまっげをゆっくり下ろしそれからそつと口を開く

『ねえ、夢の中で自由に泳げたなら、空はいらないと思わないかい？』

『…意味がわからないよ』

夢は幻

しかしたとえ幻の中でだろうと、例えばどんな願いでも叶えられるのなら、現<sup>ウツ</sup>で空に手を伸ばし、実現不可能な願いに胸を締められることもないのね

( ああ、 )

君はきっと夢の中でも幸せになれないんだ

(後書き)

処女作でした。

ずっとメモ張にあっただので晒してみました。が正直他の人が見ること  
考えて書いてないので読み辛いかと。

すみません。

僕は好きな夢って見れないんですよ。

いつか夢の中で空を飛んでみたいなど、空を想って書いた作品でし  
た。まる。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3786s/>

---

空想

2011年10月8日15時44分発行